

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和5年11月13日

評価対象期間：令和5年4月1日～令和5年9月30日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか 	3.2点
		<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか 	3.4点
2	サービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者にとって適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか 	2.8点
3	施設設備の点検・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか 	2.6点
4	管理経費の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に係る経費の効率化が図られているか 	2.4点
合 計 点			14.4点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			良

評価委員会の意見

- 預り教室やバット削り実演会・親子クラブ作りなどの新規事業の開催、WBC関連備品の展示企画の実施など、自主事業の工夫については評価できる。
- 町内の各種団体・グループとの連携を図り、今まで以上に自主事業の企画の幅を拡げ、利用者の拡大に努めていただきたい。
- 個人利用者の増加に向け施設等の管理運営を柔軟化し、個人が施設を簡単・手軽に利用できる方途を、町と協力しながら検討していただきたい。
- 物販での収入が伸びない原因を探り、魅力のある商品を模索して、収入増につながるよう考えていただきたい。
- 需用費、人件費については、上半期だけでも年間予算の半額を上回っており、年間収支は確実に赤字になると予想される。今後は自主事業で収入をあげていく努力や、職員配置の適正化など経費を削減する努力を進めていただきたい。